

令和五年度 岡山白陵高等学校入学試験

国語解答用紙

一

問1 ① 徹底

問2 A エ

問3 A 絶対的

問4 ア

問5 オ

問6 ウ

問7 オ

問8 研究者や母親という現実的な自分の立場で何が

問9 倫理は個別的状況における判断であるがゆえに迷いを伴うが、迷いながら考え抜くからこそ、既存の価値観を相対化し、現実に即した新たな考え方を創造し得るものであるから。

問1 ② 懸命

問2 B イ

問3 B 行動規範

問4 C 母親が目の前でやぶつた

③ 過剰

④ 参照

受験番号	
得点	

小計 40

二

問1 ① エ

問2 紺青色の江戸の海

問3 エ

問4 自分が敬愛する藤馬先生のように、火事にあつたため一生を狂わされた人が江戸にはいるにもかかわらず、江戸の人は、「火事と喧嘩は江戸の華」と、火事を面白おかしく自慢していると思つたから。

問5 江戸への嫉みと怒り

問6 ウ

問7 ア

問8 ① 藤馬先生への一途な思慕の念

② E

小計 38

三

問1 ① 米ではなく糟糠ばかり入っていた米俵が供米として納められていたということ。

② 辻風の吹ききたるに、米の俵をおほく吹き上げたる

問2 ウ

問3 ア

問4 オ

問5 ア

問6 イ

問7 鳥獣(人物) 戯画

小計 22